



## ふるさと教育 取組事例

学校名	出雲市立湖陵中学校		
学年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
2	総合	働く人に聞く	地域で働いておられる方々
ねらい	地域で働く人にふるさとで働くことの意義ややりがいなど直接聞くことを通して、自分の将来の展望やこれから自分に必要なことは何かを考える機会とする。		
<p>1 取組の概要</p> <p>「働くこと」の意義について意見交換をしながら自分の考えを深める。その後、講師4名の方たちの職業について調べ、直接聞いてみたい質問を選ぶ。</p> <p>当日は4名のうち希望する2名の方のお話を聞き、質問をする。活動後、お礼状を書くことを通して、自分の将来や働くことについてさらに考えを深める。</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <p>出雲市(主に湖陵町)内で働き、生計を立てておられる方たちのお話を聞くことで、普段は意識せずに生活しているふるさとのよさや課題を身近に感じることができると考え、4名の方に講演を依頼した。また、講師の方には事前に生徒から出たふるさとに関わる質問を送らせていただき、回答を用意していただくようお願いをした。</p> <p>(学力育成の視点から)</p> <p>当日の限られた時間を有効なものにできるよう声かけを行い、見通しをもった活動ができるよう支援した。また、質問を考えたり、役割分担に従ってリハーサルをしたりしながら、自分たちのためにお話をしてくださる講師の方々への感謝をもって活動できるよう指導した。</p> <p>3 児童・生徒に見られた変容(どのような力が身に付いたか等)</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <p>講師の方たちが自分の仕事に誇りと喜びをもち語られる姿に生徒たちは憧れを感じたようであった。その中で講師の方たちが語ってくださった地元で働くよさや課題は、新鮮さと驚きをもって生徒たちの心にまっすぐに届いていた。</p> <p>(学力育成の視点から)</p> <p>相手意識をもって取り組むことで、見通しを持つことの大切さを実感し、準備にも熱がこもっていたように感じられた。</p>			
			
<p>4 課題や今後の展望</p> <p>今回の講師をしてくださった方たちが、生徒たちの熱心にそして楽しんで話を聞く様子に大変喜ばれ、ぜひ来年も講師として招いてほしいと言われた。また、職場体験にも来てもらいたいというお声もいただいた。地域の方も生徒たちと関わる機会が日ごろ少なく、今回の体験が双方にとってとても有意義なものになったと感じることができた。今後も継続していきたい。</p>			